

きいて・めもして・こたえよう

ご ねんせい 五年生の がくしゅう 学習の はなし き 話を聞く会

なまえ
名前

聞くめあて しゅくはく 学習の 「行程」 「楽しかったこと」 「四年生への助言」
を、分けてメモしましょう。

ことば こうてい たの じょげん
おとさない言葉：行程・楽しかったこと・助言

ほうそう
放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

(1) しゅくはく 学習は、何日間ありましたか。

(2) 五年生が、いちばん楽しかったと言っていたのは、何ですか。

(3) 四年生へのアドバイスとして、正しいものはどれですか。○をつけましょう。

ア 持ち物は、おうちの人にじゅんびしてもらおう
イ 持ち物は自分でじゅんびし、友だちと協力する
ウ 一人で行動する

(4) しゅくはく 学習について、五年生にもっと聞いてみたいことを、一つ「しつものの文」で書きましょう。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

今日は、五年生のお兄さん、お姉さんが、この夏に行った、しゅくはく学習の話をしに来てくれました。来年、わたしたち四年生も行くので、しっかり聞いて、楽しみにしましょう。

しゅくはく学習は、二日間ありました。一日目は、山でハイキングをして、夜は、キャンプファイヤーをしました。二日目は、川で魚をつかまえたり、外でご飯を作ったりしたそうです。

いちばん楽しかったのは、夜のキャンプファイヤーだったそうです。まっくらな中で、大きな火をかこんで、みんなで歌ったり、おどったりしたのが、わすれられない思い出だと、話してくれました。

さいごに、四年生へのアドバイスをもらいました。「持ち物は、自分でじゅんぴすること。友だちと、たくさん協力すること。この二つを、大切にしてください」とのことです。今から、楽しみですね。

メモのれい

五年生のしゅくはく学習の話（来年 四年生も行く）

行程：二日間／一日目＝山ハイキング・夜キャンプファイヤー／二日目＝川で魚・外でご飯

楽しかったこと：夜のキャンプファイヤー（火をかこんで歌・おどり）

アドバイス：①持ち物は自分でじゅんぴ②友だちと協力する

こたえと かいせつ

(1) 二日間

「しゅくはく学習は、二日間ありました」の部分です。

(2) 夜のキャンプファイヤー

「いちばん楽しかったのは、夜のキャンプファイヤーだった」と言っていました。

(3) イ（持ち物は自分でじゅんぴし、友だちと協力する）

「持ち物は、自分でじゅんぴすること。友だちと、たくさん協力すること」の二つをアドバイスしていました。

(4) (例) ハイキングは、つかれましたか。／夜は、ねおりましたか。

しゅくはく学習に関係する「たずねる文（～ですか。）」になっていれば正解です。